＜様式Ｃ３-４＞

主要渡航中一時帰国届

|  |  |
| --- | --- |
| 採用年度 |  |
| 資格 | ■CPD |
| 年度受付番号 |  |

令和　　年　　月　　日

独立行政法人日本学術振興会理事長　殿

フリガナ

登録名

下記のとおり、主要渡航期間中に一時帰国をしますので届け出ます。なお、本届の提出にあたっては、国内外受入研究者から承認を得ています。

記

１．一時帰国期間：　令和　　年　　月　　日　　～　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　（日本到着日）　　　　　　　　　　　　（日本出国日）

２．本届出以前の帰国実績：　[ ] 　有　／　[ ] 　無

３．本届出以前の帰国累計日数：　　　　日間

（注）

①　特別研究員が電子メールにて提出してください（本様式を添付）。

②　原則として、1回あたりの帰国日数は30日以内、通算90日以内です。

③　帰国日数が②の日数を超える可能性がある場合は、必ず事前に本会にご相談ください。